

昭和八年三月十四日陸軍省令第一〇九號
陸軍防衛召集規則（決定案）
（本令）
（第一條）
（第二條）
（第三條）
（第四條）
（第五條）
（第六條）
（第七條）
（第八條）
（第九條）
（第十條）
（第十一條）
（第十二條）
（第十三條）
（第十四條）
（第十五條）
（第十六條）
（第十七條）
（第十八條）
（第十九條）
（第二十條）
（第二十一條）
（第二十二條）
（第二十三條）
（第二十四條）
（第二十五條）
（第二十六條）
（第二十七條）
（第二十八條）
（第二十九條）
（第三十條）
（第三十一條）
（第三十二條）
（第三十三條）
（第三十四條）
（第三十五條）
（第三十六條）
（第三十七條）
（第三十八條）
（第三十九條）
（第四十條）
（第四十一條）
（第四十二條）
（第四十三條）
（第四十四條）
（第四十五條）
（第四十六條）
（第四十七條）
（第四十八條）
（第四十九條）
（第五十條）
（第五十一條）
（第五十二條）
（第五十三條）
（第五十四條）
（第五十五條）
（第五十六條）
（第五十七條）
（第五十八條）
（第五十九條）
（第六十條）
（第六十一條）
（第六十二條）
（第六十三條）
（第六十四條）
（第六十五條）
（第六十六條）
（第六十七條）
（第六十八條）
（第六十九條）
（第七十條）
（第七十一條）
（第七十二條）
（第七十三條）
（第七十四條）
（第七十五條）
（第七十六條）
（第七十七條）
（第七十八條）
（第七十九條）
（第八十條）
（第八十一條）
（第八十二條）
（第八十三條）
（第八十四條）
（第八十五條）
（第八十六條）
（第八十七條）
（第八十八條）
（第八十九條）
（第九十條）
（第九十一條）
（第九十二條）
（第九十三條）
（第九十四條）
（第九十五條）
（第九十六條）
（第九十七條）
（第九十八條）
（第九十九條）
（第一百條）

昭和八年三月十四日

省令案

陸軍防衛召集規則（決定案）

第一章 總則

第一條 本規則ハ防衛召集ニ關シ必要ナル事項ヲ定ム

本規則ニ定ムルモノヲ除ク外 陸軍召集規則ヲ適用ス

第二條 防衛召集トハ戰時又ハ專襲ニ際シ必要アル場合ニ於テ在郷軍人（待命、休職、停職、豫備役ノ將校及准士官、豫備役ノ下士官兵、歸休兵、補充兵ヲ謂フ以下同ジ）及國民兵役ノ下士官兵（徵兵終決處分ヲ經ザル第二國民兵ヲ除ク以下同ジ）ヲ召集スルヲ謂フ

第三條 防衛召集ハ之ヲ防空召集及警備召集ニ分ツ
防空又ハ警備召集ハ防空又ハ警備召集待命令狀ニ記載セル期間中ニ

昭和八年三月十三日
陸軍省 兵備課

於テ防空又ハ警備ノ必要ニ應ジ召集シ又ハ召集ヲ解除スルモノトス

第四條 防空又ハ警備召集待命令狀ヲ受領セル者ハ其ノ令狀ニ記載セ

ル期間中之テ防衛召集待命者、其ノ期間ヲ防衛召集待命期間ト稱ス

第五條 防衛召集ハ充員召集、臨時召集ノ實施ヲ妨グズ

防衛召集待命者ハ其ノ待命期間中陸軍大臣ノ特ニ定ムル場合ノ外演

習召集、教育召集、歸休兵召集、簡閱點呼ヲ免ズ

第六條 防衛召集ノ應召者中兵種ヲ有セザル者ニハ新ニ兵種ヲ定ムル

コトナシ

第七條 軍司令官又ハ師團長ハ必要ニ應ジ總下ノ將校ヲ指定シ防衛召

集ノ事務ヲ擔任セシムルコトヲ得之ヲ防衛召集擔任官ト稱ス

軍司令官又ハ師團長ハ前項ノ外必要ニ應ジ官公吏、公共團體ノ長、

工場事業場ノ長等ヲ指定シ防衛召集ノ事務ヲ擔任セシムルコトヲ得

之ヲ防衛召集取扱者ト稱ス但シ行政官廳以外ノ者ニ付テハ其ノ擔任

事務ハ兵役ニ關スル届出ニ關スルモノニ限ル

第八條 軍司令官又ハ師團長ハ其ノ指定セル防衛召集擔任官及防衛召

集取扱者ヲ關係者ニ通知スベシ

第九條 防衛召集取扱者ハ防衛召集擔任官ノ指定スル區域内ニ在ルハ

通勤者ニ在リテハ其ノ通勤先トス、在郷軍人及國民兵役ノ下士官兵

ニ付防衛召集擔任官ノ定ムル所ニ依リ在郷軍人名簿(第一様式)ヲ

調製保管スベシ

前項ノ區域内ニ在ル在郷軍人及國民兵役ノ下士官兵ハ防衛召集取扱

者ノ定ムル所ニ依リ兵役ニ關スル届出ヲ爲スベシ

省廳關係ハ
衛召集取扱者
ノ擔任ヲ煩ハス
了承相願

ハ警備ヲ必集ニ應ジ召集シ又ハ召集ヲ解除スルモノトス
又ハ警備召集待命令狀ヲ受領セル者ハ其ノ令狀ニ記載セ
テ防衛召集待命者、其ノ期間ヲ防衛召集待命期間ト稱ス
召集ハ定員召集、臨時召集ノ實施ヲ妨グズ
召集者ハ其ノ待命期間中陸軍大臣ノ命ニ定ムル場合ノ外演
習召集、歸休兵召集、簡閱點呼ヲ免ヌ
召集ノ應召者中兵種ヲ有セザル者ニハ新ニ兵種ヲ定ムル
令官又ハ師團長ハ必要ニ應ジ部下ノ將校ヲ指定シ防衛召
集任セシムルニトテ得之ヲ防衛召集擔任官ト稱ス
ハ師團長ハ前項ノ外必要ニ應ジ官公吏、公共團體ノ長、

ノ長ヲ指定シ防衛召集ノ事務ヲ擔任セシムルコトヲ得
集取扱者ト稱ス但シ行政官廳以外ノ者ニ付テハ其ノ擔任
ニ關スル届出ニ關スルモノニ限ル
令官又ハ師團長ハ其ノ指定セル防衛召集擔任官及防衛召
集任者ニ通知スベシ

召集取扱者ハ防衛召集擔任官ノ指定スル區域内ニ在ルハ
リテハ其ノ通勤先トスニ在郷軍人及國民兵役ノ下士官兵
集擔任官ノ定ムル所ニ依リ在郷軍人名簿(第一様式)ヲ
ヘシ

内ニ在ル在郷軍人及國民兵役ノ下士官兵ハ防衛召集取扱
所ニ依リ兵役ニ關スル届出ヲ爲スベシ

省(廳)關係ハ一部ノ關係者ニ對シ
衛召集取扱者トシテ召集事務一
ノ擔任ヲ煩ハ事ト相成ハク此點ハ
了承相煩度

第十條 防衛召集待命者ハ防空又ハ警備召集待命令狀受領後遲滞せず
防空又ハ警備召集待命者居住届（第四様式）ヲ防衛召集取扱者ヲ經
テ防衛召集擔任官ニ差出スベシ爾後異動アル場合亦同ジ

第十一條 防衛召集待命者旅行セントスルトキハ防衛召集擔任官ノ定
ムル所ニ依リ防空又ハ警備召集待命者旅行届（第五様式）ヲ防衛召
集取扱者ヲ經テ防衛召集擔任官ニ差出スベシ

第十二條 防衛召集待命者疾病其ノ他家事ノ事情等ニ依リ一定ノ期間
應召シ難キコトヲ豫メ豫察シ得ルトキハ防空又ハ警備召集待命者疾
病（家事事故）届（第六様式）ニ疾病ニ在リテハ醫師ノ診斷書、家
事事故ニ在リテハ防衛召集取扱者ノ證明ヲ添付シ防衛召集取扱者ヲ
經テ防衛召集擔任官ニ差出スベシ

第十三條 防衛召集待命者離職、轉職、解雇、轉居、僱用又ハ僱用
解除、充員（臨時）召集等ニ依リ第九條ニ規定スル者ニ該當セザル
ニ至リタルトキハ防空又ハ警備召集待命者事故届（第七様式）ニ防
空又ハ警備召集待命令狀ヲ添へ防衛召集取扱者ヲ經テ防衛召集擔任
官ニ届出ヅベシ

防衛召集取扱者ハ其ノ事實ヲ調査シ其ノ届ニ之ガ事實ヲ證明スル與
書ヲ附スベシ

第十四條 防衛召集擔任官前諸條ノ届ヲ受理セルトキハ應召ニ關シ必
要ナル事項ヲ書類ヲ以テ指示スベシ

第二章 召集準備

第十五條 軍司令官又ハ師團長ハ防衛召集擔任官ニ防衛召集待命者ト

爲ルベキ人員ノ階級、特業其ノ他必要ナル事項ヲ順序ヲ經テ達ス

第十六條 防衛召集擔任官前條ノ達ヲ受ケタルトキハ第九條ニ規定ス

ル在郷軍人名簿ニ依リ所要ノ人員ヲ選定シ防衛召集待命豫定者連名

簿(第二條式)ヲ順序ヲ經テ軍司令官又ハ師團長ニ進達スベシ

第十七條 軍司令官又ハ師團長ハ前條ノ連名簿ニ基キ所要ノ人員ヲ選

定シ之ヲ其ノ本籍地所管ノ師團長ニ通報(二通トシ第二條式ニ準テ)

スベシ

第十八條 本籍地所管師團長前條ノ通報ヲ受ケタルトキハ聯隊區司令

官ニ之ヲ達シ其ノ召集準備ヲ命ズベシ

第十九條 聯隊區司令官前條ノ達ヲ受ケタルトキハ其ノ人員ヲ決定シ

防空又ハ警備召集待命令狀(第三條式)ヲ防空又ハ警備召集令狀(

第八條式)ヲ防空又ハ警備召集待命者ノ所在地ヲ管轄スル軍司令官

又ハ師團長ニ送付スベシ

第二十條 軍司令官又ハ師團長前條ノ規定ニ依リ防空又ハ警備召集待

命令狀及防空又ハ警備召集令狀ノ送付ヲ受ケタルトキハ順序ヲ經テ

之ヲ防衛召集擔任官ニ送付シ防衛召集擔任官ハ防空又ハ警備召集令

狀ニ在リテハ自ラ之ヲ保管シ防空又ハ警備召集待命令狀ニ在リテハ

之ヲ防衛召集取扱者ニ送付スベシ

第二十一條 防衛召集取扱者前條ノ防空又ハ警備召集待命令狀ヲ受領

セルトキハ之ヲ本人ニ交付スベシ但シ防衛召集取扱者行政官廳以外

ノ者ナルトキハ防衛召集擔任官防空又ハ警備召集待命令狀ヲ本人ニ

交付スベシ

第二十二條 令狀ノ交付ヲ受ケタル者ハ該令狀ニ添附シテ受領證ニ
受領年月日時ヲ記入シ捺印（應召員又ハ召集待命者ニ代リ受領シタ
ル者ハ記名捺印）ノ上直ニ之ヲ返付スベシ

第三章 召集實施

第二十三條 防衛召集ノ實施ハ防空又ハ警備召集令狀ニ依ル但シ船舶
ニ乗船シアル警備部隊ノ場合及緊急已ムヲ得ザル場合ニ在リテハ所
要ニ應ジ防衛召集擔任官ノ口頭又ハ電話命令等ヲ以テ之ニ代フルヲ
トナ得

防衛召集待命者ハ召集令狀記載ノ日時ニ所定ノ場所ニ到着シ防衛召
集擔任官又ハ其ノ指定セル者ニ届出ツベシ

第二十四條 前條ノ規定ニ依ルノ外防空警備ノ聯合アリタルトキハ防

衛召集令狀ヲ交付セラルタルモノト見做ス

防空召集待命者ハ防空召集待命令狀ニ記載ノ部隊ニ速ニ到着シ防衛
召集擔任官又ハ其ノ指定セル者ニ届出ツベシ

第二十五條 召集部隊ノ長ハ應召員ノ到着ト共ニ之ヲ當該部隊ニ編入
スルモノトス

第四章 召集解除

第二十六條 防衛召集ノ解除ハ陸軍大臣ノ定ムル所ニ依ル但シ部隊ノ
編制ニ對シ過剩ト爲ル者ハ召集部隊長ニ於テ直ニ召集ヲ解除スルコ
トナ得

第二十七條 防衛召集待命者ノ防衛召集待命ノ解除ハ第十四條ノ規定
ニ依リ解除ノ指示ヲ受ケタルトキハ防衛召集待命期間満了セルトキ